

低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	資材・労務費を含めた見積競争
②	労務費の低減	資材・労務費を含めた見積競争
③	機械経費の低減	
④	新材料・新技術	
⑤	作業効率の向上	
⑥	下請業者の協力	
⑦	経費の低減	
⑧	現場管理費低減	管理費等の縮減
⑨	安全資機材低減	
⑩	本支店経費の低減	
⑪	利益の低減	最小限の利益確保
⑫	受注実績の取得	
⑬	売上の確保	
⑭	その他	

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

比較表-1

積算内訳書の比較表

記入要領												
1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。												
工事名		新潟港坂井宿舎結露防止対策工事										
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
直接仮設工事	式		89,280	1.0	140,538	157.4%	1.0	140,000	1	89,280	156.8%	明細NO.1
建具工事	式		9,149,400	1.0	5,035,200	55.0%	1.0	4,950,000	1	9,213,400	53.7%	明細NO.2
内装工事	式		1,637,068	1.0	2,730,560	166.8%	1.0	2,697,200	1	2,293,598	117.6%	明細NO.3
直接工事費	式		10,875,748	1.0	7,906,298	72.7%	1.0	7,787,200	1	11,596,278	67.2%	
共通仮設費	式		474,999	1.0	250,000	52.6%	1.0	496,042	1	500,226	99.2%	
共通仮設費	式		474,999	1.0	250,000	52.6%	1.0	496,042	1	500,226	99.2%	明細NO.4
純工事費	式		11,350,747	1.0	8,156,298	71.9%	1.0	8,283,242	1	12,096,504	68.5%	
現場管理費	式		2,045,868	1.0	1,000,000	48.9%	1.0	982,000	1	2,125,619	46.2%	明細NO.5
工事原価	式		13,396,615	1.0	9,156,298	68.3%	1.0	9,265,242	1	14,222,123	65.1%	
一般管理費等	式		1,449,513	1.0	343,702	23.7%	1.0	784,758	1	1,535,989	51.1%	
契約補償費	式		5,358						1	5,358		
工事価格	式		14,851,486	1.0	9,500,000	64.0%	1.0	10,050,000	1	15,763,470	63.8%	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表 明細NO.1

工事区分・工種・ 種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
		記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。											
工事名	新潟港坂井宿舍結露防止対策工事													
直接仮設工事			89,280											
床養生	m ²	144	110	15,840	144	600	86,400	144	300	43,200	144	110	15,840	
ガラスクリーニング	m ²				257.8	210	54,138	257.8	200.0	51,560				
窓養生	ヶ所							16	2,827.5	45,240				
整理清掃後片付け	m ²	144	510	73,440							144	510	73,440	
合計				89,280			140,538			140,000			89,280	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表 明細NO.2

工事区分・工種・ 種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
		記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。											
工事名	新潟港坂井宿舎結露防止対策工事													
建具工事			89,280											
A-1 1700×1800	ヶ所	72	107,000	7,704,000	72	49,500	3,564,000				0	0	0	
既設カーテンレール撤去・再取付	ヶ所				72	1,000	72,000	72	920	66,240				
ふかし枠3方 40mm	ヶ所				72	9,200	662,400	72	8,530	614,160				
A-2 1200×1300	ヶ所	24	57,000	1,368,000	24	22,500	540,000				0	0	0	
既設カーテンレール撤去・再取付	ヶ所				24	1,000	24,000	24	920	22,080				
ふかし枠4方 40mm	ヶ所				24	7,200	172,800	8	6,680	53,440				
A-1 1730×1815	ヶ所							72	48,800	3,513,600	72	107,000	7,704,000	
A-2 1230×1330	ヶ所							24	24,120	578,880				
ふかし枠4方 25mm	ヶ所							16	6,350	101,600				
A-2-1 1230×1330	ヶ所										8	59,200	473,600	
A-2-2 1230×1330	ヶ所										16	59,900	958,400	
ガラスクリーニング	m ²	258	300	77,400							258	300	77,400	
合計				9,149,400			5,035,200			4,950,000			9,213,400	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表 明細NO.3

工事区分・工種・ 種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
		内装工事			89,280									
木製敷居 55×45	m	62.4	1,360	84,864	62.4	5,400	336,960	41.6	3,600	149,760	41.6	1,360	56,576	
既設木製枠 RA種	m ²	34.6	240	8,304	34.6	9,000	311,400	34.6	7,700	266,420	34.6	240	8,304	
木製枠 OSCL	m	350.0	770	269,500	350.0	1,300	455,000	350.0	1,100	385,000	479	770	368,830	
畳撤去	畳				144.0	800	115,200	144.0	620.6	74,960				
畳運搬	畳	144.0	600	86,400	144.0	1,500	216,000	144.0	1,000	144,000	144	600	86,400	
畳処分費	畳	144.0	1,400	201,600	144.0	1,000	144,000	144.0	800	115,200	144	1,400	201,600	
畳新設	畳				144.0	8,000	1,152,000	144.0	7,500	1,080,000				
木製敷居 55×60	m							20.8	4,000	83,200	20.8	6,880	143,104	
縦枠、上枠 35×20	m							128.6	2,000	257,200	128.6	3,440	442,384	
縦枠、上枠 OSCL	m							128.6	1,100	141,460				
畳入れ替え	畳	144	6,850	986,400							144	6,850	986,400	
合計				1,637,068			2,730,560			2,697,200			2,293,598	

1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。
2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表 明細NO.4

工事区分・工種・ 種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
		記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。											
工事名	新潟港坂井宿舍結露防止対策工事													
共通仮設費	式	1	89,280	474,999							1		500,226	
現場事務所等	式							1.0		178,942				
看板等	式							1.0		30,000				
仮設電気	式							1.0		50,000				
仮設水道	式							1.0		20,000				
イメージアップ費	式							1.0		37,100				
電子納品費	式							1.0		180,000				
合計				474,999			250,000			496,042			500,226	

比較表-2

内訳書に対する明細書の比較表 明細NO.5

工事区分・工種・ 種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
		記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。											
工事名	新潟港坂井宿舎結露防止対策工事													
現場管理費	式	1	89,280	2,045,868							1		2,125,619	
租税公課	式							1.0		10,000				
社員等従業員給料	式							1.0		900,000				
法定福利費	式							1.0		64,000				
通信交通費	式							1.0		8,000				
合計				2,045,868			1,000,000			982,000			2,125,619	

比較表-7

工種別労務者配置計画の比較表

記入要領	1) 職種名は例示したもののなので、該当する職種名に変更して記入して下さい。 2) 世話役が、他の工種または他の工事と兼任している場合、正当な人数になるように按分して下さい。 3) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用して下さい。														
	工事名														
	工種	種別	入札時（当初の予定）					計	工事完成時（実績）					計	備考
			配置予定人数						配置人数						
世話役			普通作業員（特殊含）	配管工	電工	オペ	世話役		普通作業員（特殊含）	配管工	電工	オペ			
金属製建具工事	樹脂サッシ取付	1	24				25	1	14				15		
内装工事	畳の製作・敷込	1	44				45	1	29				30		
木工事	敷居・枠取付	1	11				12	1	9				10		
塗装工事	下地調整・塗装作業	1	25				26	1	14				15		
仮設工事	床養生・クリーニング	1	6				7	1	9				10		
解体工事	畳撤去	1	19				20	0	10				10		
合計							135						90		

比較表－8

建設副産物の搬出等の比較表

建設副産物の名称	入札時(当初の予定)		工事完成時(実績)		官積算価格※ (最終)	備考
	受け入れ予定箇所	受け入れ価格	受け入れた箇所	受け入れた価格		
混合廃棄物	(株)セキヤ	144,000	(株)セキヤ	115,200	201,600	

記入要領

- 1) 当該工事で発生する、すべての建設副産物について記入してください。
- 2) 記入してある名称以外の建設副産物がある場合は、名称を追加して記入して下さい。
- 3) 受け入れ価格は、建設副産物の処分のみに必要な価格を記入してください(収集、運搬等に要した費用を除く)。
- 4) ※印の官積算価格欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名

【経費動向調査(工事費)】

注)消費税抜きで記入してください

費目	金額単位:千円							
	元請外注	元請	合計	(株)吉田建興 サッシ工	(株)小池豊内装 内装工	(有)小林塗装 塗装工	中央管財(株) 仮設工	(有)船木建築 大工
① 直接工事費	7,787	334	7,453	4,950	1,080	783	140	490
(1) 材料費	7,712	115	7,453	4,950	1,080	783	140	490
(2) 労務費	75	75	0	0	0	0	0	0
(3) 機械器具等損料	0	0	0	0	0	0	0	0
(4) 質与機械等現場修理・管理費	0	0	0	0	0	0	0	0
(5) 直接経費	0	0	0	0	0	0	0	0
A. 特許使用料	0	0	0	0	0	0	0	0
B. 光熱電力使用料	0	0	0	0	0	0	0	0
(6) 特殊経費	0	0	0	0	0	0	0	0
② 間接工事費	1,478	1,478	0	0	0	0	0	0
(1) 共通仮設費	496	496	0	0	0	0	0	0
イ 運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0
A 薪集材	0	0	0	0	0	0	0	0
1 仮設材①	0	0	0	0	0	0	0	0
2 仮設材②	0	0	0	0	0	0	0	0
3 仮設材③	0	0	0	0	0	0	0	0
4 敷鉄板①	0	0	0	0	0	0	0	0
5 敷鉄板②	0	0	0	0	0	0	0	0
6 敷鉄板③	0	0	0	0	0	0	0	0
7 橋梁等架設支保工	0	0	0	0	0	0	0	0
8 橋梁用架設タワー等	0	0	0	0	0	0	0	0
9 橋梁用仮設桁設備	0	0	0	0	0	0	0	0
10 掘込みみ取り(掘)費	0	0	0	0	0	0	0	0
11 トンネル用スライドセントル	0	0	0	0	0	0	0	0
12 その他	0	0	0	0	0	0	0	0
B 建設機械20未満	0	0	0	0	0	0	0	0
① 自走・貨物自動車等による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0
② 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 現場内小運搬	0	0	0	0	0	0	0	0
C 建設機械20以上	0	0	0	0	0	0	0	0
① 貨物自動車等による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0
② 自走による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0
④ 現場内小運搬	0	0	0	0	0	0	0	0
ロ 事務費	0	0	0	0	0	0	0	0
A 基準・測量等	0	0	0	0	0	0	0	0
B その他	0	0	0	0	0	0	0	0
ハ 事業損失防止施設費	0	0	0	0	0	0	0	0
ニ 安全費	30	30	0	0	0	0	0	0
安全意識								
『建設工事公衆災害防止対策要綱』に ついて選択	0	0	0	0	0	0	0	0
A 安全管理費	0	0	0	0	0	0	0	0
工事区域内全般的な安全管理上の監 ① 視、あるいは連絡等による費用(稼 働日の保安委員等の費用を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0
② 不稼働日の保安委員等の費用	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 標識、標線、保安標、防衝網、リケード 等の安全施設等の設置、撤去、維持に要し た費用及び使用期間中の維持	30	30	0	0	0	0	0	0
④ 初発作業を行う場合における説明に要 した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤ 酸素欠乏症の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥ 河川、海岸工事における救命綱に要し た費用	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦ 粉塵作業の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧ 風天トンネル等における防炎安全対策 に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨ 安全用品等の費用	0	0	0	0	0	0	0	0
⑩ 安全委員会等に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
⑪ 国土交通省(港湾・航空)発注工事に おける再仕組設置費、撤去、維持管理 に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
B 交通誘導員等	0	0	0	0	0	0	0	0
C 鉄道空港安全管理	0	0	0	0	0	0	0	0
D 美化化等	0	0	0	0	0	0	0	0
E 高圧作業予防	0	0	0	0	0	0	0	0
F 新設遊艇船隻・遊覧船	0	0	0	0	0	0	0	0
G ゴム乗艇・艇積等	0	0	0	0	0	0	0	0
H トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0	0	0	0	0	0
I その他	0	0	0	0	0	0	0	0
ホ 役務費	70	70	0	0	0	0	0	0
A 土地の借上費	0	0	0	0	0	0	0	0
B 電力水等基本料	70	70	0	0	0	0	0	0
ヘ 技術管理費	0	0	0	0	0	0	0	0
A 品質管理費等	0	0	0	0	0	0	0	0
B 特別な品質管理	0	0	0	0	0	0	0	0
C 現場条件等費用	0	0	0	0	0	0	0	0
D 品質証明(社内検査)に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
E 各種検査等	0	0	0	0	0	0	0	0
F 各種台帳等	0	0	0	0	0	0	0	0
G その他	0	0	0	0	0	0	0	0
ト 賃借費	359	359	0	0	0	0	0	0
A 雑物費	359	359	0	0	0	0	0	0
B 借上費	0	0	0	0	0	0	0	0
C 宿泊費	0	0	0	0	0	0	0	0
D 労働者送迎費	0	0	0	0	0	0	0	0
E 監督員送迎等	0	0	0	0	0	0	0	0
F 業務用車1	0	0	0	0	0	0	0	0
G 美化化等2	0	0	0	0	0	0	0	0
H その他	0	0	0	0	0	0	0	0
I 労働者海上輸送費	0	0	0	0	0	0	0	0
チ イターフック費	37	37	0	0	0	0	0	0
技術者間接費(電気工事、光ケーブル工事 の場合)	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 補償費	0	0	0	0	0	0	0	0
(3) 現場管理費	982	982	0	0	0	0	0	0
イ 労務管理費	900	900	0	0	0	0	0	0
ロ 安全訓練等費用	0	0	0	0	0	0	0	0
A 安全・衛生に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
B 研修訓練等に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
ハ 福祉公債	10	10	0	0	0	0	0	0
ニ 社員等従業員給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0
ホ 退職金	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘ 保険料	0	0	0	0	0	0	0	0
① 火災保険	0	0	0	0	0	0	0	0
② 工事保険	0	0	0	0	0	0	0	0
③ 自動車保険	0	0	0	0	0	0	0	0
④ 船主保険	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤ 法定外の労災保険	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥ その他損害保険	0	0	0	0	0	0	0	0
ト 法定福利費	64	64	0	0	0	0	0	0
A 労災保険料	3	3	0	0	0	0	0	0
B 雇用保険料	2	2	0	0	0	0	0	0
C 健康保険料	22	22	0	0	0	0	0	0
D 厚生年金保険料	37	37	0	0	0	0	0	0
E 繰上り制度留金	0	0	0	0	0	0	0	0
F 船員保険料	0	0	0	0	0	0	0	0
チ 福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0
リ 雑償費	0	0	0	0	0	0	0	0
ヌ 通信交通費	8	8	0	0	0	0	0	0
(3) 工事備極	10,050	10,050	7,453	4,950	1,080	783	140	490
① 消費税相当額(下請は、下請工事単価の自動計算値)	903	903	0	0	0	0	0	0
② 工事請負金額	10,553	10,553	7,453	4,950	1,080	783	140	490
③ 外注費(下請は、外注一般管理費等の自動計算値)	785	785	0	0	0	0	0	0
④ 一般管理費等	785	785	0	0	0	0	0	0
⑤ 鋼橋等工場製作費(電気工事・光ケーブル工事の 場合は、機器費)	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥ 別途調査等工事備極	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦ 工事備極	10,050	10,050	7,453	4,950	1,080	783	140	490
⑧ 消費税相当額(下請は、下請工事単価の自動計算値)	903	903	0	0	0	0	0	0
⑨ 工事請負金額	10,553	10,553	7,453	4,950	1,080	783	140	490
⑩ 差替費のうち、他に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
⑪ 準備費のうち、他に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
⑫ 仮設費(直工)にてイターフックに要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0
⑬ 二次下請負者の数	0	0	0	0	0	0	0	0
⑭ 二次下請負者の外注一般管理費等の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
⑮ 二次下請負者への発注工事単価の合計	0	0	0	0	0	0	0	0
⑯ 延長人員数と作業日数								
(1) 労働者延長人員	95	10	85	15	30	15	10	10
(2) (1)のうち通勤労働者延長人員	95	10	85	15	30	15	10	10
(3) 技能関係従事者延長人員	0	0	0	0	0	0	0	0
(4) 技術事務関係従事者延長人員	0	0	0	0	0	0	0	0
(5) 作業日数				5	10	10	10	5
⑰ 現場管理費その他のうち、事務用品費に要した費用	1	1	0	0	0	0	0	0
⑱ 現場管理費その他のうち、動力・用水光熱費に要 した費用	15	15	0	0	0	0	0	0
⑲ 安全費その他のうち、水雷・備蓄保険に要した費用	3	3	0	0	0	0	0	0